

れんめい和歌山

第 59 号

発行者

和歌山県看護連盟
和歌山市太田 4-11-18
リベラルパレス太田 501
電話 073-488-6575
FAX 073-488-6580

発行責任者

石橋 隆子



2018・11 CONTENTS



「仕事はじめにあたって」	和歌山県看護連盟 会長	石橋 隆子	2
「目前に迫りました 参議院選 !!」	日本看護連盟 会長	草間 朋子	3
ごあいさつ 衆議院議員 あべ 俊子			4
参議院議員 たかがい 恵美子			4
参議院議員 石田 まさひろ			5
衆議院議員 木村 やよい			5
平成 30 年度 日本看護連盟通常総会代議員報告			6
平成 30 年度 和歌山看護連盟通常総会報告			7～8
新役員紹介			9～10
西日本豪雨災害支援街頭募金活動に参加して			11
連盟リーダー研修に参加して			11
連盟からのお知らせ・編集後記 他			12



仕事はじめにあたって



和歌山県看護連盟 会長 石橋 隆子

平成 30 年度の出発です。何から手を付けてよいのか心の整理をする間もなく和歌山市長選が始まりました。

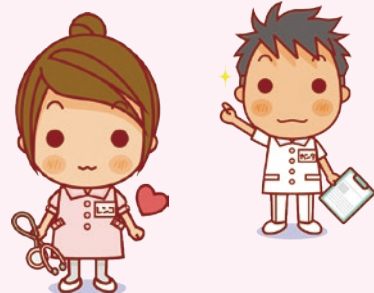
出陣式、投票呼びかけ電話への参加、当選後は花束贈呈などを行いました。ナーシングアート大阪（大阪府看護協会）で第 2 回近畿ブロック会議がありました。近畿各県の会長はじめ役員の方々との初対面挨拶の後、担当の兵庫県看護連盟春江会長が議長で主にポリナビについて説明を受けました。日本看護連盟中央役員会小阪幹事（大阪府看護連盟会長）から選挙についての話があり情報交換ができました。

8 月には東京本部にて新会長研修があり、草間会長はじめ栄木幹事長から規約や予算について、次期参議院選挙に向けての取り組みやポリナビワークショップについて説明を受けました。さらに政治資金規正法の説明もありどれだけ理解したのか自答自問しているところです。

8 月には和歌山第 1 支部、紀南支部の施設訪問を行いました。9 月には和歌山第 2 支部、有田支部、那賀支部の施設訪問を行い、どこの施設管理者にも温かく迎えていただき感謝しております。連盟会員増につながることを祈るばかりです。

安倍総理来県で花束贈呈や、つるほ参議院議員の政経報告会がありました。また石田まさひろ候補推薦状依頼の為役員で県議会に行き大変お世話になりました。9 月末第 3 回近畿ブロック会議へ出席の為 3 役が大阪へ、主にポリナビワークショップについての説明を受けました。10 月は私達の代表阿部俊子衆議院議員が外務副大臣に、高階恵美子が参議院議員厚生労働副大臣に就任、さらに石田参議院議員が参議院厚生労働委員長に就任され全会員の喜びとなりました。

その他にも県知事に関する会議、県出身の石田真敏総務大臣を励ます会に役員が参加しました。10 月 15 日には事務担当者会議に事務員と共に出席し、選挙に関すること連盟規約・細則選挙法、政治資金について学びました。同月 17 日には日高地区施設訪問を、18 日には長沢恵美子常任幹事、大阪府看護連盟小阪会長を迎えて都道府県別会議を開催し、いよいよ選挙に対する緊迫感を役員合同で共有しました。さらに紀北地区施設訪問また知事の決起集会に参加しました。10 月末には近畿ブロック協議会看護管理者研修（奈良）に出席し近畿他府県の活動状況を聞き励みになりました。以上が 10 月までの連盟の動きです。この動きにひたすら会長としての役割をはたす努力をしています。会員の皆様のご協力に感謝いたします。





目前に迫りました 参議院選 !!



日本看護連盟 会長 草間 朋子

全国各地から紅葉の便りが届く季節となりました。

石橋会長を中心とし若者とともに新しい体制のもとで、連盟活動を展開しておられる和歌山県看護連盟の活動を近畿ブロックの連盟のみなさまとともにしっかり応援してまいります。

さて、第 25 回参議院議員選挙も半年後になりました。

現場に山積する看護の課題は、看護職自らの力・手で政治の力をかり解決していかなければなりません。そのためには看護職の代表を国政の場に送り、届ける必要があります。しっかり政治と向き合い、看護に関する課題を解決・実現し、対象者のみなさまに心のこもった質の高い看護を提供できる環境の整備を目指して、「選挙に行こう」を合言葉に日本看護連盟、都道府県看護連盟、「石田まさひろを応援する会」、そして日本看護協会、都道府県看護協会のみなさまと一丸となり、看護職を代表する議員を全力で応援していきましょう。





衆議院議員 あべ 俊子

和歌山県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年の通常国会では、予算委、財務金融委に所属し、無駄を省きつつ、国民生活に欠かせない部分には十分に予算を確保できるようしっかりと取り組みました。

一方党内では、今年も一億総活躍推進本部のプロジェクトチームの座長を務めました。担当テーマは「多様な働き方の推進」。少子高齢化と人口減少の進行する中、性別や世代を問わず活躍できる社会に向け、より柔軟な働き方に関する提言を行いました。

今後ますます本格化する超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様のお力が必要です。皆様が働きやすくやりがいをもって看護に当たれるよう、引き続き現場の声に耳を傾け、全力で取り組みます。今後とも皆様からの温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

最後に、このたび外務副大臣を拝命いたしました。わが国の存在感がより一層高まるよう、しっかりと努力してまいります。



参議院議員 たかがい 恵美子

和歌山県看護連盟の皆様にはおかれましては、お健やかにお過ごしのことと拝察いたします。今般、厚生労働副大臣を拝命いたしました。これまでお支えくださいましたみなさまのご厚情に感謝申し上げますと共に、より一層精進して参ることをお約束いたします。

今年の相次ぐ豪雨災害に心を痛めております。微力ですが、一刻も早い改良復旧をめざし、現場第一主義で対応を続けて参ります。幅広い年代の方が各地で看護の灯を必要としています。厳しい毎日ですが、互いに気持ちを強く持って、健やかに励んで参りましょう。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、現下の働き方改革はこれからが本番です。労働形態の多様化と拡大する業務内容、要求される技術の高度化、それに伴う労働負荷の増大について、看護職は自ら現状を解きほぐし他者に伝える努力を強めなければなりません。これは容易ではありませんが、固有の専門分野であるが故に、一般社会で共通認識されるためにどうしても必要なことです。

看護連盟は目的を明確にし、こうした政治活動を共にしています。日々の成果は目に見えにくい小さな努力の積み重ねですが看護職全体に係る処遇改善と働き方改革を躍進させるために、これからも共にがんばりたいです。



参議院議員 石田 まさひろ

和歌山県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。

お陰様で、この度、参議院厚生労働委員長を拝命することとなりました。これは、一議員・石田としていただいた役職ではありません。全国の看護職を代表して付託された役職です。それを肝に銘じ、一層努力して参る所存です。

また、同時にたかがい恵美子先生が厚生労働副大臣に就任されたことは、誠に心強く、これからも力を合わせて看護政策に取り組んで参ります。

皆様からいただく生の声が私の原動力です。これからもどんどんお聞かせください。「看護の力で日本を元気にする」をモットーに、皆様と共に歩んで参ります。



衆議院議員 木村 やよい

和歌山県看護連盟の皆さま、こんにちは。

10月24日、第197回臨時国会が召集されました。

先の国会では、2月23日予算委員会第8分科会、5月2日、6月8日厚生労働委員会、5月18日環境委員会にて質問の機会をいただきました。

5月2日は、働き方改革関連法案について。

看護職の労働環境改善に向け、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を求めました。また看護師確保等基本指針が1994年に策定されてから一度も改定されていないことを踏まえ、夜勤負担軽減に向けた数値目標の記載などの改定が必要だと訴えました。

6月8日は、児童虐待防止・地域包括ケアシステム・誰もがより健康で働ける社会の3つのテーマに関して。虐待防止には、シングルマザーの自立就労支援、養育費の未払い対策が必要だとの考えを述べさせていただきました。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、看護と看護職のため、精一杯汗をかいてまいります。



平成 30 年度 日本看護連盟通常総会代議員報告

和歌山第1支部 支部長 福寿 和美

平成 30 年 6 月 5 日（火）、ザ・プリンスタワー東京で開催された「平成 30 年度日本看護連盟通常総会」に代議員として出席したので報告します。

代議員 911 名 役員 16 名 一般 784 名 議長団 4 名 計 1721 名で開催されました。

まず草間朋子日本看護連盟会長より挨拶があり、看護に関わる政策を実現していくためには、政策決定の場に看護職の代表を確実に送り出していくことが必要であり、高い得票数を獲得して「勝つこと」が、看護連盟の目の前に差し迫ったタスクで、選挙の結果が連盟の組織力を示す指標となる。さらに、チーム医療、特に看護職の役割と重要性を理解し看護政策の実現に協力していただける国会議員、地方議員の先生方を支援していくことも重要なタスクである。昨年 10 月に行われた第 48 回衆議院選挙では、会員の皆さまの強力な結束により、2 人の看護職を代表する衆議院議員を、見事に国政の場に送ることができた。この衆議院選挙は諸般の事情で、看護連盟にとっては大変厳しい選挙であったが、看護連盟が強力な結束力を持つ力強い組織であることを社会に対してアピールする結果となった、と述べられました。

審議事項は平成 30 年度名誉会員の候補者（6 名）・スローガン・事業計画・予算・選挙対策・役員選出に加え、日本看護連盟規約等の改正案が審議され賛成多数で承認された。

その後、たかがい恵美子参議院議員による国政報告が行われ、続いて来年の選挙に向けて石田まさひろ決起大会が行われた。今、国会では最重要課題である働き方改革関連法案が 6 月 4 日から衆議院会議で審議入りし、石田まさひろ参議院議員は自由民主党こころを代表して質疑する立場であるため、決起大会には参加されなかったが、代わりに秘書の五反分さんが、石田まさひろ議員のお面を被って参加してくれた。大阪府看護連盟による合唱や青年部によるメッセージが送られ、盛大に行われました。

来年の衆議院選挙には、連盟員一同が全力で応援して行こうと、熱意あふれる会場で、全国の看護連盟員の熱い思いを共有した一日でした。





平成 30 年度 和歌山県看護連盟通常総会報告

和歌山第2支部 青年部リーダー 渡瀬 哲光

平成 30 年 7 月 8 日プラザホールにて和歌山県看護連盟平成 30 年度通常総会が開催されましたので報告させていただきます。

出席者 265 名、委任状 960 名、議長役員含め 17 名の計 1242 名で開催されました。松浦三代和歌山県看護連盟会長の挨拶で始まり、草間朋子日本看護連盟会長や仁坂吉伸和歌山県知事、尾花正啓和歌山市長などたくさんの方が挨拶をして下さいました。

話しの内容は少子高齢化社会に伴い看護のニーズは増えており、地域自治体との関係を深めて地域完成型の医療や待機児童 0 を目指す子育て支援などであり、改めて和歌山県の高齢化率の高さを踏まえて地域の特性である問題であると感じることができたのと同時に、看護職が医療のキーパーソンであることを痛感しました。また、二階俊博自由民主党幹事長も急遽来場いただき看護連盟への熱いメッセージを下さいました。

その後、平成 29 年度の報告、平成 30 年度の審議を行い、昨年と同様に「ベッドサイドから政治を変える」をスローガンに掲げ、組織代表候補予定者を全力で応援し、高い得票数での当選を目指し、組織一丸となって活動していくことを宣言されました。

総会終了後には石田昌宏参議院議員が「看護と政治」をテーマに特別講演を行って下さいました。内容の一つに看護職は残業をしていない職業 Best3 に入ると話を聞き、意外だと思いました。しかし、時間外の勉強会であったりサービス残業であったり残業の内容でも密度が濃いなどと話してくれました。実際に現場を見て話を聞いて政治に活かしてもらえるように自分たちももっと現場の声を届けていこうと思いました。講演終了後、石田昌宏参議院議員を含め会場にいる全員で頑張ろうコールを行い閉会となりました。



平成 30 年度 和歌山看護連盟通常総会



平成30年度和歌山県看護連盟通常総会



二階幹事長は
お忙しいなか、急遽総会に出席して
くださいました。



松浦三代会長
原紀子副会長
木村佐多子幹事
田代正代監事
お疲れさまでした

役員交代



平成30年度和歌山県看護連盟通常総会



新役員就任

よろしく
お願いします

石橋隆子会長
上田陽子副会長
木村和子副会長
谷口明美幹事長
田村キク代幹事
亀井美都子監事

第 25 回参議院選挙の組織代表候補、
石田まさひろ参議院議員に
「看護と政治」をテーマに特別講演を
行っていただきました。

平成30年度和歌山県看護連盟通常総会



いつも青年部の活動
ありがとうございます。



新 役 員 紹 介



副会長

木村 和子

新たに第一副会長に就任しました。人々が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを生涯続ける事ができるように、あらゆる場において全ての人々に、看護が提供できる体制を整備することが必要だと思います。

看護連盟は「ベッドサイドから政治を変える」をスローガンとして現場の声を政策につなげ、看護政策を実現するために、看護職の組織代表を国政の場に送れるように、施設訪問を回数多く行い会員を増やしていきたいと思っております。



副会長

上田 陽子

この度、副会長に就任し連盟活動に携わって、1 か月余りが経過しました。

少子超高齢化社会を迎え、医療の現場が大きく変化する中、看護職に求められる役割はより大きくなってきています。その中で、質の高い看護を提供し続けるためには、元気に明るくやりがいを持って働ける環境が一番大事だと考えます。

看護現場の様々な問題解決に、スローガン「ベッドサイドから政治を変える」を掲げる連盟の使命の下、役割が果たせるように努めたいと思っています。

会員の皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



幹事長

谷口 明美

この度、幹事長をさせて頂くことになりました谷口です。

昭和 34 年に日本看護協会は政治団体である日本看護連盟を設立し、看護職代表の国会議員が国政の場で多くの問題を解決してこられました。今も 4 人の看護職の国会議員の方が頑張ってくれています。日本看護協会の必要に応じて作った日本看護連盟であるにもかかわらず、協会の多くが看護連盟に加入されていない現状です。安心して働ける看護環境の改善に向け、政策実現して頂くために、選挙で沢山の票を取り、私たちの代表者を国政の場に送らなければなりません。私たちの組織は私たち看護職で支えなければなりません。そのためには一人でも多く看護連盟に加入して頂き、仲間を増やし、信頼される強い組織にしていかなければなりません。

和歌山県の看護連盟会員数は 7 月現在 1402 人です。皆様のお力をお借りして会員を増やすための活動に取り組んで行きたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



幹事

田村 キク代

この度、和歌山第2支部 支部長と言う大役を受けてしまいました。

私は、34年間勤めた日本赤十字社和歌山医療センターを、早期退職しましたので、もはや退職後18年の月日が流れています。

現役のころから連盟の役員になり、退職後も約5年間は、本部の総会へも参加し、県下の大勢の方々とお知り合いになりました。

最近、地域の各種団体に所属する傍ら農業中心の生活をしているので、個人会員として外部から第2支部の会員の方々と、どのように関わって行けば良いか不安な気持ちでいっぱいです。

幸い役員の方々はとても優しくそうですので、皆様に支えて頂き頑張りたいと思っています。



幹事

澤越 純子

今期新任ではありますが、日高支部・紀南支部長を経て3期目として紀南支部長を務めさせていただくことになりました。仕事は定年退職し活動時間が確保しやすくなりました。現職時代には多くの方々にお世話になった分、今後の連盟活動をととして看護職の労働環境をより良く改善出来るよう微力ではありますが努力したいと思っています。

紀南支部の現状は田辺～新宮までと範囲が広く、会員が所属する施設は6施設で会員数はわずか30名、県下では弱小支部であります。この難問を早急に解決し来年行われる参議院議員選挙に「石田昌宏氏」を高得票で、看護職の代表として国会に再度送る事が、看護問題の解決に向けて法律の制定・改正、労働条件・看護職の教育の改革等に必ず結び付くと信じ、活動を行っていきますので支部の皆様のご協力をお願いする次第です。

まずは、支部の研修会や施設訪問などで顔の見える関係を作り、支部が一丸となる事をめざします。



監事

亀井 美都子

この度、監事をさせていただくことになりました。

連盟の活動については、初めての事が多く勉強させていただくことばかりです。

また不慣れな為には役員の皆様にはご迷惑をおかけしています。

これからは、会員の皆様に現場で働く看護職の労働環境の改善の為、政治に関心を持ってもらい、連盟活動の大切さを分かっていただけのように、微力ながら頑張っていきたいと思います。

よろしくお願いいたします。



西日本豪雨災害支援街頭募金活動に参加して

和歌山県看護連盟 幹事長 谷口 明美

6月28日から7月8日にかけて発生した台風7号及び梅雨前線等の影響による集中豪雨で西日本を中心に広い範囲にわたる記録的な大雨によって、各地で多くの犠牲者・安否不明者が出ました。

平成30年7月30日(月)8時30分からJR和歌山駅前にて、自民党和歌山県支部連合会

の方たちと被災者支援のための街頭募金活動に、看護連盟会長・副会長・幹事長・事務員とで参加させていただきました。

また、和歌山県看護連盟からも被災に遭われた広島県・岡山県・愛媛県看護連盟に義援金のお見舞いを送りました。

被災されました方々にお見舞いを申し上げます。



連盟リーダー研修に参加して

国保野上厚生総合病院 橋爪 千晶

平成30年10月18日(木)和歌山県看護連盟、リーダー研修に参加させて頂きました。

改めて看護連盟の活動の目的・意義について説明を受けました。看護師の処遇や利益の保護・改善をし、目標とする看護を行うためには、看護の代表議員による政策実現が必要であり、そのためには政治や選挙に関心を持ち、行動(投票)してもらえよう活動が大切であるということ等を学ばせて頂きました。

「自分たちの未来を自ら創る」という言葉が印象

に残りました。施設や部署での若い世代の人にも政治に関心を持ってもらえるよう委員として働きかけていきたいと考えます。





連盟からのお知らせ



ポリナビワークショップ

日時：平成 30 年 12 月 2 日（日）

場所：ANA クラウンプラザホテル神戸

看護協会看護連盟合同研修

日時：平成 30 年 12 月 16 日（日）

場所：和歌山県看護協会講堂

平成 31 年度 連盟会員 入会受付中！

日本看護連盟会費 5,000 円

和歌山県看護連盟会費 3,000 円

年会費 計 8,000 円



皆様のご入会を
お待ちしております。



編集
後記

台風 21 号の被害にあわれた施設、または個人様には、
心よりお見舞い申し上げます。

広報委員一同



東洋羽毛の 無料!! コーヒーサービス



東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。〕

東洋羽毛関西販売株式会社



0120-88-2104 お気軽に御利用ください。